

アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

特集 **アジア農村における
住民組織のつくりかた**

10

分析レポート ●日台ビジネスアライアンスにおけるハブ企業の生成
—工作機械メーカーのケーススタディ—

2013
No.217

フォトエッセイ ●金門島—中国と台湾のかつての前哨戦の地—



目次

アジア研ワールド・トレンド
2013年 10月号 第217号

1	巻頭エッセイ／舟と温室	余語トシヒロ
特集 アジア農村における住民組織のつくりかた		
2	特集にあたって―地域社会は住民組織をどう作り出すか?―	重富真一
4	開発への対応から地域社会を理解する―インドネシアの事例から―	島上宗子
8	ミャンマー農村での組織化と資源動員のカタチ	岡本郁子
12	ベトナム農村における貧困世帯向け小規模金融の運用システム	岩井美佐紀
16	フィリピン農村社会の組織力	葉山アツコ
20	中国の「村」を理解する―共有資源管理を手掛かりに―	山田七絵
25	村が開発資金を調達する―南インド村落の組織力―	重富真一
29	フォトエッセイ 金門島―中国と台湾のかつての前哨戦の地―	松本はる香
33	分析レポート 日台ビジネスアライアンスにおけるハブ企業の生成―工作機械メーカーのケーススタディー―	劉仁傑・佐藤幸人
41	発展途上国研究奨励賞 受賞記念講演 「中国政治研究と中国共産党のエリート支配―『中国共産党の支配と権力』の議論を手がかりとして―」	鈴木 隆
49	連載／秩序としての混沌―インド研究ノート 第17回 映画から見えるインド (4)	湊 一樹
51	異文化言い分EVEN エチオピア紹介	ヨハネス・アベラ・アエレ
52	連載／我はいかにして途上国学徒となりしか 第13話 虫瞰と鳥瞰の交錯 (1) 一日露戦争から第一次世界大戦へ―	塩田光喜
53	新刊紹介 アジア経済研究所編『アジア動向年報2013』	中川雅彦
54	ライブラリ・コーナー 中国の人口問題再考―ひとりっ子政策のその後―	伊藤えりか
55	連載／アジア研図書館を使い倒す 第10回 韓国社史・地誌の宝庫	中川雅彦
56	アジア各国・地域 経済統計 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究支援部研究情報システム課
61	アジア研だより	

表紙写真：水汲みして帰る女性（ミャンマー、マグエ地域、撮影岡本郁子）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

▶アジア経済研究所リサーチ・アソシエイト (RA) (非常勤嘱託員) 募集のご案内

募集分野・職務内容

【アジア動向分析事業】

- 『アジア動向年報』の中国、マレーシア、南アジア諸国に関する章の執筆
- 『アジア動向年報』の編集作業
- 担当国を中心とした、開発途上国の政治・社会・経済に関する論文等を執筆
- その他、『アジア動向年報』の執筆・編集等に関わる業務

応募資格

- 国内外の大学における博士課程在籍者、もしくは修士号以上の学歴を有する者(取得見込みの者も可)
- 当該地域の現地語が一定程度可能な者(現地語の新聞、公文書を読めることが望ましい)
- 当該地域において現地調査、あるいは留学等の経験を有する者

募集人員・契約期間

若干名。1年毎に非常勤嘱託員契約を締結し、2回までの延長があり得る。(合計、最長3年間)

応募手続

1. 受験者登録

採用専用ウェブサイトより受験者登録を行い、受験者番号を取得してください。(受験者登録後、登録されたメールアドレスに受験者番号が通知されます。)

2. 応募書類の提出

- ①履歴書(写真貼付。研究所指定様式をウェブサイト(<http://www.ide.go.jp>)からダウンロードして使用のこと。)
- ②志望動機書(A4用紙1枚程度)
- ③主な研究業績・論文の写し(1点)(未公刊を含む。)
- ④最終学歴証明書(最終選考時に提出のこと。写しでも可。)
- ⑤返信用封筒(80円切手貼付の上、住所、氏名を明記)※海外在住者の場合80円切手は不要。

3. 応募方法

応募書類提出先へ郵送のこと。封筒の表に「リサーチ・アソシエイト 受験者R●● 応募書類在中」と朱書のこと。なお、応募書類は返却致しません。

4. 応募期間

2013年9月2日(月)から2013年11月29日(金)17:00まで<必着>。

選考

第1次選考:書類審査、論文審査
最終選考:小論文および面接試験(12月初~中旬頃予定)
(第1次選考合格者に連絡の上、最終決定致します)
※面接にかかる交通費は支給しません。

勤務開始・勤務場所

2014年4月1日(予定)、当研究所(千葉市美浜区)

勤務条件

勤務時間等:1日7時間(9:30~17:30、昼休み1時間)、但し月15日間かつ週29時間以内
時給1,700円(賞与・諸手当・退職手当無し)の勤務実績ベース払い。
経済的かつ合理的な経路での通勤手当支給(上限あり)。
雇用保険(※)、労災に加入
※加入の場合、個人負担分を給与天引きします。65才を超えている場合は加入しません。

応募書類提出先

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉3-2-2
日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究企画部 研究人材課

お問合せ先

日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究企画部 研究人材課
Email: ide-recruit@ide.go.jp TEL: 043-299-9400
FAX: 043-299-9724

※お問合せはできるだけ上記メールアドレス宛にお願いします。なお、選考結果・過程については一切お答えいたしかねます。

●個人情報の取り扱いについて

募集に際して提出していただいた書類は、独立行政法人 日本貿易振興機構個人情報保護規程に則り厳重に管理し、採用審査以外の用途に使用することはありません。また、これらの個人情報は正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与を行うことは一切ありません。
個人情報保護管理責任者 研究企画部研究人材課長
Tel: 043-299-9400

2013年11月号特集の予告

「新自由主義時代のコスタリカ」

特集では、コスタリカの政治、経済、社会に関しての興味深いテーマを選び、同国の最新の状況をまとめお伝えします。

(11月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。)

アジア研ワールド・トレンド

第19巻第10号 通巻217号

2013年10月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

電話 043 (299) 9735 FAX 043 (299) 9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷・製本 株式会社アイワード

©日本貿易振興機構アジア経済研究所2013年

個人会員入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです

- 「アジア研ワールド・トレンド」(月刊)送付
- アジア経済研究所図書館蔵書貸出(登録が必要となります)
- アジア経済研究所出版物(単行書)1点を追加配付いたします
- 各種料金割引
〈例〉・出版物を直接ご注文のとき1割引でご購入できます
・講演会等受講料の割引
例:一般4,000円→会員2,000円
- ファックスによる講演会等の開催の事前案内

詳細は <http://www.ide.go.jp/Japanese/Members> をご覧下さい
お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel: 043-299-9536 e-mail: members@ide.go.jp

《アジア研ワールド・トレンド編集委員会》

長島忠之(委員長)、任哲、鈴木有理佳、土屋一樹、岡奈津子、児玉由佳、山岡加奈子、内川秀二、相沢伸広、青山由紀子、高橋宗生、野村茂樹、新田淳一、安倍誠、真田孝之

無料ダウンロード ができます

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/download.html>

IDE-JETRO

ジェトロ・アジア経済研究所の
出版物や報告書の多くは、
PDF ファイルで無料公開しています。

■ 刊行後 5 年を経過した単行書は全文公開しています



研究双書
研究双書
基礎研究成果を
とりまとめた
途上国研究専門書



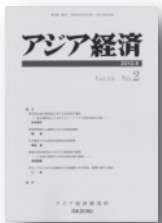
アジ研選書
理論から現場まで、
専門家からビジネスマン・学生まで、
幅広い分野でニーズ
に応える解説書



アジアを見る眼
読者層を学生、一般
社会人に設定し、
発展途上地域に
ついての幅広い知識
をわかりやすく提供

その他、随時公開しています。

■ 刊行後 1 年を経過した定期刊行物は全文公開しています



アジア経済

開発途上国に関する和文機関誌
—論文、研究ノート、資料等を
掲載



アジ研ワールド・トレンド

アジアなど開発途上地域の
政治・経済・社会の分析情報誌



ラテンアメリカ レポート

変動する
ラテンアメリカ諸国
の情勢を考察する
専門誌



アフリカレポート

アフリカ諸国の直面する問題を政治・経済・
社会の動きから解説

※No.51 (2013 年) より、Web 雑誌として公開中。
<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Periodicals/Africa/index.html>

■ 報告書・レポート

IDE Discussion Papers

開発途上国研究に関する新しいアイデアや
知見を世界に向けて迅速に発信し、活発な
議論を喚起することを目的とした論文草稿。

海外研究員レポート

世界各国の研究機関に派遣中の研究員による、
赴任地の政治、経済、社会等の諸事情に
関するエッセー。

VRF Series

アジア経済研究所に滞在する海外の客員研究
者によるレポートで、それぞれのテーマに
おいて日本との関わりを視点においたものも
多数あります。(英文／一部和文あり)

調査研究報告書

各研究会が取りまとめた中間報告書等を毎年
公開しています。

アジア経済研究所の出版物のご案内

土屋一樹編 『中東地域秩序の行方

—「アラブの春」と中東諸国の対外政策』

1890 円（本体価格 1800 円）/ 2013 年 8 月発行 / ISBN978-4-258-30020-4

「アラブの春」は中東の地域バランスにどのような変化をもたらすのだろうか。中東 9 カ国の対外政策と国内統治の動向を検討することで「アラブの春」以降の中東地域秩序の変動を考える。

（情勢分析レポート 19）

大西康雄編 『習近平政権の中国—「調和」の次に来るもの—』

1575 円（本体価格 1500 円）/ 2013 年 8 月発行 / ISBN978-4-258-30019-8

2012 年秋の共産党大会、2013 年春の全国人民代表大会を経て習近平政権が本格始動した。

習政権は、直面する内外の課題を克服して中国を世界第 2 の大国に押し上げ得るのか。多面的に分析を試みる。

（情勢分析レポート 20）

坂口安紀編 『2012 年ベネズエラ大統領選挙と地方選挙

—今後の展望—』

1260 円（本体価格 1200 円）/ 2013 年 8 月発行 / ISBN978-4-258-30021-1

2012 年の選挙結果からは、その後のチャベス大統領死去や後継政権誕生後の展望を占ううえでの重要な情報が読み取れる。2つの選挙の目まぐるしい情勢変化についても概説する。

（情勢分析レポート 21）

『グローバル金融危機と途上国経済の政策対応』

国宗 浩三 編 / 3,885 円（本体価格 3,700 円）/ 2013 年 1 月発行 / ISBN978-4-258-04603-4 激動する国際情勢の中で、開発途上国が抱えるミクロ・マクロの金融問題に焦点を当て、グローバル金融危機への政策対応のあり方を探る。（研究双書 603）

『南アフリカの経済社会変容』

牧野久美子・佐藤千鶴子 編 / 4,305 円（本体価格 4,100 円）/ 2013 年 3 月発行 / ISBN978-4-258-04604-1

アパルトヘイト体制の終焉から 20 年近くを経て、南アフリカはどう変わったのか。アフリカ民族会議（ANC）政権の政策と国際関係に着目し、経済や社会の現状を読み解く。（研究双書 604）

『環境政策の形成過程—「開発と環境」の視点から—』

寺尾 忠能 編 / 2,625 円（本体価格 2,500 円）/ 2013 年 2 月発行 / ISBN978-4-258-04605-8

環境政策は、発展段階が異なる諸地域で、既存の経済開発政策の制約のもと、いかにして形成されていったのか。

中国、タイ、台湾、ドイツ、アメリカの事例を取り上げ考察する。（研究双書 605）

『ミャンマーとベトナムの移行戦略と経済政策』

久保 公二 編 / 2,310 円（本体価格 2,200 円）/ 2013 年 3 月発行 / ISBN978-4-258-04606-5

1980 年代末同時期に経済改革・開放を始めたミャンマーとベトナム。両国の経済発展経路を大きく

分けることになった移行戦略を金融、輸入代替・輸出志向工業、農業を例に比較・考察する。（研究双書 606）



教室は足りないけれど元気いっぱいの小学生
(ミャンマー、マグエ地域、撮影：岡本郁子)